

西東京市男女平等推進センター「パリテ」登録団体紹介

西東京子ども・文化フェスティバル実行委員会

「ともにあそぼう・まなぼう・わかちあおう 育もう・西東京の文化と平和を見つめる確かな目!!」
をキャッチフレーズに活動しています。

《西東京子ども・文化フェスティバルの生い立ち》

昭和60年ごろには保谷市、田無市各々で「子どもまつり」を毎年行っていました。保谷市は小学校の校庭・体育館で開催地(小学校)を毎年変えて春に実施し、田無市は市民会館で秋に実施していました。合併後「西東京子ども・文化フェスティバル」と名称を変更し、毎年1月の日曜日に市民会館で行い、今年度で17回目を迎えます。



▲今年1月21日に行われた西東京子ども・文化フェスティバルにおけるダンスチームによる舞台



▲手づくりコーナーではブーメランを作って飛ばしました

《フェスティバルの内容》

市民、子どもに関わりのある団体、小・中学校の教員、趣味・文化活動を行っている有志により構成される実行委員会が計画・立案・実施をしています。

内容は、午前の部は手づくり・体験としてべえごま、けん玉、ちぎり絵、ブーメランづくり、紙工作、木工、鉄道模型の運転等を実施し、午後の部は子どもたちによるダンス、合唱、南京玉簾を見て覚えたものの実演、宮沢賢治作品の語りと芝居の鑑賞、保谷高校OBによる吹奏楽団とダンスのコラボ。フィナーレは多くの子どもたちがステージに上り、歌い、踊り、大盛況のうちに幕を閉じます。

お問い合わせ

西東京子ども・文化フェスティバル実行委員会
矢挽 ☎042-422-7272

団体登録

(男女平等推進係)

男女平等参画社会の実現をめざして活動するグループを支援します。
団体登録をしていただくと、次のとおり施設をご利用いただけます。

活動室

- グループ活動の場や、活動の際の保育室としてご利用いただけます。(無料)
- 登録団体は2カ月前(その他の方は1カ月前)から予約申し込みができます。
- 利用時間 午前9時～午後10時

団体連絡箱

グループで作成したチラシなどを配布できるロッカーです。申請をしていただくと、ご利用いただけます。

愛称「パリテ」とは… フランス語で“平等な”という意味です。

- ◆企画・編集◆ 男女平等推進センター企画運営委員会
- ◆発行◆ 西東京市生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課 〒202-0005 西東京市住吉町6-15-6 住吉会館内 ☎042-439-0075
- ◆企画運営委員会委員◆ 伊東隆志、白井香澄、田崎吉則、田村悠、中村隆敬、本橋里実、松尾友治、吉田朋子
- ◆制作◆ 株式会社ドゥ・アーバン
- ▶ご意見、ご感想をお寄せください。情報誌「パリテ」は西東京市のホームページからもご覧いただけます。
<http://www.city.nishitokyo.lg.jp>



編集後記

常に新しいことを発信していくことも大切!いつでも初心を忘れずに普遍的なことを発信し続けることも大切!どうして勉強しなくてはいけないの?おかしいと思うことに気づいて、NOって言うためだと思っただよ。本橋里実

子どもの貧困率改善と先日報道されたが、ひとり親世帯の貧困率は50.8%で主要国中最悪レベル。そしてひとり親の多くはやっぱり女性。「輝く」どころか、そのしわ寄せが子どもの希望まで奪うことに暗澹とさせられる。白井香澄

今回のJKビジネス、イクボスの記事に関しては、娘を持つ父親としては、非常に気になる記事でした。こうして、情報がオープンになり、みなさんが、関心を持っていただければ、それが女性や働く人を守ることにもなります。田崎吉則

女性自身の自立…。まずは健康であることだと思います。10月はピンクリボン月間、小林麻央さんのこともあり、自分のためにも子どものためにも、がんの早期発見の重要性を感じるこの頃。元気であることでいろんなことにチャレンジできる。田村悠